

NXTG

3月28日時点

ファーストトラスト Indxx ネクストG ETF

▶ ファンドの目的

この米国上場投資信託(ETF)は、Indxx 5G & NextG Thematic Indexと呼ばれる株価指数の価格と利回り(ファンドの手数料および費用控除前)に概ね連動する投資成果を目指します。

▶ ファンド概要

ファンドティッカー **NXTG**
CUSIP **33737K205**
iNAVティッカー **NXTGIV**
ファンド設定日 **2/17/2011**
経費率 **0.70%**
リバランス頻度 **年1回**
主要取引所 **NASDAQ**

▶ 連動指数の概要

指数ティッカー **INXTG**
指数設定日 **5/7/2019**

▶ 指数会社による連動指数の説明

- ▶ 当指数は、第5世代(「5G」)および次世代のデジタル携帯電話技術の研究、開発、応用に重要なリソースを投入している、または投入することを表明している企業のパフォーマンスを追跡するように設計されています。
- ▶ 構成対象証券は、時価総額が5億ドル以上、1日取引高の6ヶ月間平均が200万ドル以上(新興市場企業は100万ドル以上)、過去6ヶ月間の総取引日の90%以上の日で取引されているか、直近3ヶ月以内に新規株式公開されたもの、浮動株比率10%以上、新規に指数に組み入れられる際の株価は1万ドル未満であることが必要です。
- ▶ すべての構成対象証券はIndxx社によって分析され、5Gおよび/または次世代技術へのエクスポージャーに基づいて、5Gインフラ&ハードウェアまたは電気通信サービスプロバイダーの2つのサブテーマのいずれかに分類されます。
 - 5Gインフラ&ハードウェアは、データセンターREIT、セルタワーREIT、機器メーカー、ネットワーク試験・検証機器・ソフトウェア会社、携帯電話メーカーで構成。
 - 電気通信サービスプロバイダーは、5Gネットワークへのアクセスを提供する携帯電話および無線通信ネットワークを運営する企業で構成。
- ▶ 構成対象証券は時価総額でランク付けされ、時価総額の大きい100銘柄が選ばれます。指数ウェイトの80%は5Gインフラ&ハードウェアに、20%は電気通信サービスプロバイダーに割り当てられます。その後、各企業は各サブテーマ内で均等に加重されます。
- ▶ 当指数は半年ごとに再構成され、リバランスが行われます。

▶ パフォーマンス概要 (%)¹

	3ヶ月	年初来	1年	3年	5年	10年	設定来
ファンド・パフォーマンス*							
基準価額(NAV)	2.85	2.85	15.98	5.04	11.97	9.97	9.10
市場価格	3.14	3.14	16.33	4.94	12.10	10.05	9.11
指数パフォーマンス**							
Indxx 5G & NextG Thematic Index	3.12	3.12	17.25	6.07	-	-	-
MSCI ACWI Information Technology Index	11.91	11.91	40.34	13.38	21.71	18.67	16.48
MSCI ACWI Index	8.14	8.14	23.15	6.94	10.90	8.66	8.50

▶ 年次トータルリターン(%)¹

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	年初来
NXTG	14.57	-2.98	14.71	29.10	-16.81	28.67	27.36	21.91	-24.19	28.33	2.85
MSCI ACWI Information Technology Index	15.20	3.20	12.20	41.77	-5.81	46.89	45.61	27.36	-31.07	51.02	11.91
MSCI ACWI Index	4.16	-2.36	7.86	23.97	-9.42	26.60	16.25	18.54	-18.36	22.20	8.14

▶ 3年間の統計¹

	標準偏差 (%)	アルファ	ベータ	シャーププレシオ	相関関係
NXTG	18.24	-1.49	0.99	0.22	0.91
MSCI ACWI Information Technology Index	23.19	5.70	1.27	0.55	0.91
MSCI ACWI Index	16.61	-	1.00	0.33	1.00

パフォーマンスデータは過去のもので、過去のパフォーマンスは将来の結果を保証するものではなく、現在のパフォーマンスは提示されたパフォーマンスよりも高い場合も低い場合もあります。投資リターンおよび元本価値は変動し、株式は売却または償還された場合、当初のコストよりも価値が高くなることも低くなることもあります。直近の月末までのパフォーマンス情報は、www.ftportfolios.com。

2015年12月18日の取引終了後、ファンドの原指数の名称がNasdaq OMX CEA Smartphone IndexSMからNasdaq CTA Smartphone IndexSMに変更されました。2019年5月30日、ファンドの原指数はNasdaq CTA Smartphone IndexSMからIndxx 5G & NextG Thematic Indexに変更されました。したがって、この日付以前の期間に表示されたファンド・パフォーマンスおよびヒストリカル・リターンは、現在の指数に基づくファンドが生成したであろうパフォーマンスを必ずしも示すものではありません。

*基準価額(NAV)は、ファンドの純資産(資産から負債を差し引いたもの)をファンド発行口数で割ったものです。リターンは、その他に株式を取引した場合のリターンを表すものではありません。

**各指数のパフォーマンス情報は例示であり、実際のファンド・パフォーマンスを示すものではありません。指数パフォーマンスには管理手数料や売買委託手数料は含まれておらず、表示されたパフォーマンスからそのような手数料や費用は差し引かれていません。インデックスは非管理型であり、投資家はインデックスに直接投資することはできません。

ファーストラスト Indxx ネクストG ETF

3月28日時点

ポर्टフォリオ情報

保有銘柄数	100
最大時価総額	2兆6479億7000万ドル
時価総額中央値	278億ドル
最小時価総額	45億4000万ドル
株価収益率	20.68
株価純資産倍率	2.36
株価キャッシュフロー倍率	9.27
株価売上高倍率	1.61

国別内訳上位(%)

アメリカ	37.41
台湾	10.55
日本	10.54
インド	7.01
中国	4.75
韓国	4.73
イタリア	3.04
フィンランド	2.51
スウェーデン	2.16
オランダ	1.93

上位保有10銘柄(%)

エヌビディアコーポレート	2.28
マイクロテクノロジー株式会社	1.88
ブロードコム	1.69
アドバンスト・マイクロ・デバイス社	1.65
台湾半導体製造股份有限公司	1.61
マーベル・テクノロジー株式会社	1.60
アリスタネットワークス	1.58
プリスミアン	1.52
ジュニパーネットワークス	1.51
日本電気株式会社	1.50

業種別内訳(%)

半導体	27.43
総合通信サービス	16.51
通信機器	11.80
無線通信サービス	9.37
テクノロジー・ハードウェア、ストレージ、周辺機器	7.31
通信タワーREIT	3.18
データセンターREIT	2.47
電子部品	2.40
コンシューマー・エレクトロニクス	2.31

投資を行う前に、ファンドの投資目的、リスク、手数料および費用を慎重に検討する必要があります。目論見書または要約目論見書入手するには、First Trust Portfolios L.P.(1-800-621-1675)に連絡するか、www.ftportfolios.com。この目論見書または要約目論見書にはファンドに関するその他情報が記載されています。投資前に目論見書または要約目論見書をよくお読みください。

リスクに関する考察

ファンドへの投資によって損失を被る可能性があります。ファンドへの投資は銀行の預金ではなく、保険も保証もありません。ファンドの目的が達成される保証はありません。投資家が流通市場で株式を売買する場合、通常の仲介手数料が発生する場合があります。ファンドのリスクの詳細については、各ファンドの目論見書および追加情報説明書を参照してください。以下のリスク要因の順序は、特定のリスク要因の重要性を示すものではありません。

一部のアジア経済は他国との貿易に大きく依存しており、少数のアジアの発行体時に時価総額や取引高が集中し、投資家や金融仲介機関も集中しています。一部のアジア諸国では、宗教的、民族的、社会経済的、政治的不安の結果として、資産の取用や国有化、没収課税、通貨操作、政情不安、武力紛争、社会的不安定が発生しています。特に北朝鮮情勢の緊迫化は、アジア経済に深刻な悪影響を及ぼす可能性がある。最近の米中間の情勢は、関税引き上げや貿易制限の懸念を高めています。

投資信託とは異なり、ファンドの株式は、非常に大規模な設定/償還単位で、権限を付与された参加者のみがファンドから直接償還することができます。ファンドの公認参加者が設定/償還注文を進めることができます。他の公認参加者が設定/償還に踏み切れない場合、ファンド株式はファンドの純資産価値に対してプレミアムまたはディスカウントで取引され、場合によっては市場停止に直面し、ビッド/アスクスプレッドが拡大する可能性があります。

通信サービス企業は、急速に変化する技術、短い製品ライフサイクル、熾烈な競争、積極的な価格設定と利益率の低下、特許・著作権・商標保護の喪失、周期的な市場パターン、進化する業界標準、しばしば予測不可能な消費者の嗜好の変化、頻繁な新製品の導入など、特定のリスクにさらされています。そのような企業は特に国内外の政府規制の影響を受けやすく、知的財産権に大きく依存しているため、それらの権利の喪失や減損によって悪影響を受ける可能性があります。

為替レートおよび米国外の通貨の相対的価値の変動は、ファンドの投資価値およびファンドの株式価値に影響を与える可能性があります。現在の市場リスクとは、特定の投資対象、またはファンドの株式全般が、現在の市場より値下がりするリスクです。インフレに対抗する手段として、米連邦準備制度理事会(FRB)および特定の外国中央銀行は金利を引き上げており、今後も引き上げる見込みであり、米連邦準備制度理事会(FRB)は以前に実施した量的緩和を撤回する意向を表明している。最近および将来起こりうる銀行の破綻は、より広範な銀行業界や市場全般を混乱に陥れ、金融機関や経済全体に対する信頼を低下させる可能性があります。また、市場のボラティリティを高め、流動性を低下させる可能性があります。2022年2月、ロシアはウクライナに侵襲し、ロシア、欧州、米国の市場において重大な市場の混乱とボラティリティを引き起こし、今後も引き起こす可能性があります。このような激的行為とそれに起因する制裁措置は、ファンドのパフォーマンスや流動性だけでなく、特定のファンド投資にも大きな影響を及ぼす可能性があります。今後も及ぼす可能性があります。COVID-19世界的パンデミック、あるいは将来の公衆衛生上の危機、およびそれに伴って各国政府や中央銀行が実施する政策は、世界の金融市場に大きな変動と不確実性をもたらしており、また今後ももたらし続ける可能性があります。世界の成長見通しにマイナスの影響を与えます。

ファンドはサイバーセキュリティの侵害による運用リスクの影響を受けやすい。このような事象により、ファンドが規制上の罰則、風評被害、是正措置に伴う追加的なコンプライアンス費用、及び/又は財務上の損失を被る可能性があります。

預託証券は主要取引市場における原株よりも流動性が低く、分配金には手数料がかかる場合があります。保有者は議決権を制限される可能性があり、特定の国における投資規制がその価値に悪影響を及ぼす可能性があります。

新興市場証券への投資は一般的に投機的とみなされ、政治、経済、規制の状況に関連する追加的なリスクを伴います。新興技術へのエクスポージャーを持つ企業は、その技術がより広く使われるようになるまで、十分に顕在化しないリスクにさらされる可能性があります。新技術を最初に開発または採用した企業は、その技術を活用できない可能性があり、将来的にその技術から大きな収益を得られる保証はない。新興技術は企業の事業全体のごく一部に過ぎず、技術の成功が企業の発行する株式価値に大きな影響を与えない可能性もある。加えて、実現しない技術への期待に基づいて会社の証券を評価する市場参加者によって、会社の株価が過大評価される可能性もあります。

このような下落は、株式市場全体で発生することもあれば、特定の国、企業、業界、セクターのみで発生することもあります。インデックス・ファンドは、インデックスが集中する範囲内、ある業界または業界グループに集中する。単一の資産クラス、または同じ国、州、地域、業界、セクター内の発行体の証券に大きなエクスポージャーを持つファンドは、幅広く分散されたファンドよりも、経済、ビジネス、政治的な不利な展開によってその価値がより大きな影響を受ける可能性があります。また、ファンドは、ファンドの取引活動、規模、ボラティリティに大きな影響を与える可能性のある1つまたは複数のインデックスまたはモデルの構成銘柄と集中する場合があります。

インデックス提供者またはその代理人がインデックスを正確に編集または維持する保証はありません。インデックス・プロバイダーのエラーに伴う損失やコストは、一般的にファンドとその株主に負担することになります。

情報技術企業は、急速に変化する技術、短い製品ライフサイクル、熾烈な競争、積極的な価格設定と利益率の低下、特許、著作権、商標保護の喪失、周期的な市場パターン、進化する業界標準と規制、頻繁な新製品の導入など、特定のリスクにさらされています。大資本企業は市場全体よりも成長速度が遅い可能性があります。市場リスクとは、特定の証券やファンドの株式全般が値下がりするリスクのことです。有価証券は、一般的な経済情勢、政治的な出来事、規制や市場の動向、金利の変化、証券価格の動向の認識などの要因によって引き起こされる市場変動の影響を受けやすい。その結果、ファンドの株式が値下がりしたり、他の投資を下回る可能性があります。さらに、自然、テロ行為、感染症やその他の公衆衛生問題の蔓延、景気後退、戦争災害、その他の事象など、地域的、地域的、世界的な事象がファンドに重大な悪影響を及ぼす可能性があります。

ファンドの市場取引リスクは、マーケットメーカーの数が限られているためにファンド株式の市場が活発でない可能性など、多くの市場取引リスクに直面しています。マーケットメーカーや公認参加者が市場ストレス時にその役割を縮小したり、退出することを決定した場合、ファンドのポートフォリオ証券の基礎的価値とファンドの市場価格との関係を維持する裁定プロセスの有効性が阻害される可能性があります。

これは、運用経費、指数の変動を反映するための証券の売買コスト、ファンドのポートフォリオ保有銘柄が指数と完全に一致しない可能性があるなどが含まれます。非米国の発行体の証券は、為替変動、政治的リスク、源泉徴収、流動性の欠如、適切な財務情報の欠如、非米国の発行体に影響を及ぼす替管理規制など、追加的なリスクの対象となります。

ファンド及びファンドのアドバイザーは、統制や手続きを通じて様々なオペレーショナル・リスクの軽減を図ることがありますが、そのようリスクから完全に保護することは不可能です。また、ファンドはカストディアンを含む様々なサービスを第三者に依存しており、これらのサービスに関連する遅延や障害が発生した場合、ファンドの目的達成能力に影響を与える可能性があります。

インデックスに含まれる、またはインデックスを代表する証券に投資するファンドは、投資メリットに関係なくそれらの証券を保有し、ファンドが下落相場で防御的ポジションを取ることは一般的にありません。ファンドの株式の市場価格は、一般に、ファンドの純資産価値(FNAV)の変動および取引所における株式の相対的な需給に応じて変動し、ファンドの投資顧問は、株式がNAVを下回る価格で取引されるか、NAVと同水準で取引されるか、またはNAVを上回る価格で取引されるかを予測することはできません。

不動産投資信託(以下「REIT」)は、不動産市場の変化、空室率や競争、金利の変動、景気後退など(ただしこれらに限定されない)、不動産投資のリスクの影響を受けます。金利の上昇は通常、REITの将来の収益ストリームの現在価値を低下させ、不動産購入や改修の資金調達コストを上昇させる可能性がある。リート株への投資家が金利上昇を予想または経験した場合、ファンドの価値は一般的に下落します。

中小資本企業は、より大規模で確立された企業よりも価格変動が大きく、流動性が低い可能性があります。取引所における取引は、市場の状況やその他の理由により停止される場合があります。取引所市場を維持するためのファンドの要件が今後も満たされる保証はなく、変更されることもありません。

ファーストラスト・アドバイザーズL.P.はファンドのアドバイザーです。First Trust Advisors L.P.はファンドの販売会社であるFirst Trust Portfolios L.P.の関連会社です。提示された情報は、特定の個人に対する投資推奨や助言を意図したものではありません。本情報を提供することにより、ファーストラストは、ERISA、内国歳入法、またはその他の規制の枠組みにおける受託者の立場で助言を行うことを約束するものではありません。金融専門家は、投資リスクを独自に評価し、顧客にとって投資が適切かどうかを判断する際に独自の判断を下す責任があります。

定義

標準偏差は、価格の変動性(リスク)の尺度である。アルファは、投資対象がベンチマークに対してリスク調整後でどれだけアウトパフォームまたはアンダーパフォームするかを示すものである。ベータは、市場に対する価格変動性の尺度である。シャープレシオは、ボラティリティの単位当たりの超過報酬の尺度である。相関は、パフォーマンスの類似性の尺度である。MSCI ACWI インフレーション・テクノロジー・インデックスは、先進国および新興国のインフレーション・テクノロジー・セクターのパフォーマンスを測定するために設計された浮動株調整後時価総額加重平均インデックスである。MSCI ACWI インデックスは、先進国および新興国の株式市場のパフォーマンスを測定するために設計された浮動株調整後時価総額加重平均インデックスである。

IndxxおよびIndxx 5G & NextG Thematic IndexSM(インデックス)はIndxx, Inc.(Indxx)の商標であり、First Trustにより特定の目的での使用がライセンスされています。ファンドはIndxxによってスポンサー、推奨、販売、または販売促進されており、Indxxは当該商品の取引の推奨性について表明するものではありません。インデックスは、First Trustやファンドとは関係なく、Indxxによって決定、構成、計算されています。

FDIC保険ではありません - 銀行保証ではありません - 価値を失う可能性があります。

» Fund Objective

This exchange-traded fund seeks investment results that correspond generally to the price and yield (before the fund's fees and expenses) of an equity index called the Indxx 5G & NextG Thematic Index.

» Fund Facts

Fund Ticker	NXTG
CUSIP	33737K205
Intraday NAV	NXTGIV
Fund Inception Date	2/17/11
Expense Ratio	0.70%
Rebalance Frequency	Semi-Annual
Primary Listing	Nasdaq

» Index Facts

Index Ticker	INXTG
Index Inception Date	5/7/19

» Index Description According to the Index Provider

- » The index is designed to track the performance of companies that have devoted, or have committed to devote, material resources to the research, development and application of fifth generation ("5G") and next generation digital cellular technologies as they emerge.
- » Eligible securities must have a minimum market capitalization of \$500 million, six-month average daily trading volume of at least \$2 million (\$1 million for emerging market companies), traded for at least 90% of the total trading days in the last six months or for a security recently issued in an initial public offering over the prior three months, a minimum free float of 10% of shares outstanding and a share price of less than \$10,000 for new index constituents.
- » All eligible securities are analyzed by Indxx and classified into one of two sub-themes based on their exposure to 5G and/or next generation technology, either 5G Infrastructure & Hardware or Telecommunications Service Providers:
 - 5G Infrastructure & Hardware consists of Data Center REITs, Cell Tower REITs, Equipment Manufacturers, Network Testing and Validation Equipment and Software Companies and Mobile Phone Manufacturers.
 - Telecommunications Service Providers consist of companies that operate the mobile cellular and wireless communication networks that offer access to 5G networks.
- » Eligible securities are ranked by market capitalization and up to 100 securities with the largest market capitalizations are selected. 80% of the index weight is allocated to 5G Infrastructure & Hardware and 20% of the index weight is allocated to Telecommunications Service Providers. The companies are then equally weighted within each sub-theme.
- » The index is reconstituted and rebalanced semi-annually.

» Performance Summary (%)¹

	3 Month	YTD	1 Year	3 Year	5 Year	10 Year	Since Fund Inception
Fund Performance*							
Net Asset Value (NAV)	2.85	2.85	15.98	5.04	11.97	9.97	9.10
After Tax Held	2.83	2.83	14.92	4.16	11.22	9.32	8.51
After Tax Sold	1.69	1.69	9.41	3.48	9.19	7.86	7.26
Market Price	3.14	3.14	16.33	4.94	12.10	10.05	9.11
Index Performance**							
Indxx 5G & NextG Thematic Index	3.12	3.12	17.25	6.07	—	—	—
MSCI ACWI Information Technology Index	11.91	11.91	40.34	13.38	21.71	18.67	16.48
MSCI ACWI Index	8.14	8.14	23.15	6.94	10.90	8.66	8.50

» Calendar Year Total Returns (%)¹

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	YTD
NXTG	14.57	-2.98	14.71	29.10	-16.81	28.67	27.36	21.91	-24.19	28.33	2.85
MSCI ACWI Information Technology Index	15.20	3.20	12.20	41.77	-5.81	46.89	45.61	27.36	-31.07	51.02	11.91
MSCI ACWI Index	4.16	-2.36	7.86	23.97	-9.42	26.60	16.25	18.54	-18.36	22.20	8.14

» 3-Year Statistics¹

	Standard Deviation (%)	Alpha	Beta	Sharpe Ratio	Correlation
NXTG	18.24	-1.49	0.99	0.22	0.91
MSCI ACWI Information Technology Index	23.19	5.70	1.27	0.55	0.91
MSCI ACWI Index	16.61	—	1.00	0.33	1.00

Performance data quoted represents past performance. Past performance is not a guarantee of future results and current performance may be higher or lower than performance quoted. Investment returns and principal value will fluctuate and shares when sold or redeemed, may be worth more or less than their original cost. You can obtain performance information which is current through the most recent month-end by visiting www.ftportfolios.com.

¹Following the close of trading on December 18, 2015, the name of the fund's underlying index changed from the Nasdaq OMX CEA Smartphone IndexSM to the Nasdaq CTA Smartphone IndexSM. On May 30, 2019, the fund's underlying index changed from the Nasdaq CTA Smartphone IndexSM to the Indxx 5G & NextG Thematic Index. Therefore, the fund's performance and historical returns shown for the periods prior to this date are not necessarily indicative of the performance that the fund, based on its current index, would have generated.

*NAV returns are based on the fund's net asset value which represents the fund's net assets (assets less liabilities) divided by the fund's outstanding shares. **After Tax Held** returns represent return after taxes on distributions. Assumes shares have not been sold. **After Tax Sold** returns represent the return after taxes on distributions and the sale of fund shares. Returns do not represent the returns you would receive if you traded shares at other times. **Market Price** returns are determined by using the midpoint of the national best bid offer price ("NBBO") as of the time that the fund's NAV is calculated. Returns are average annualized total returns, except those for periods of less than one year, which are cumulative. Actual after-tax returns depend on the investor's tax situation and may differ from those shown. The after-tax returns shown are not relevant to investors who hold their fund shares through tax-deferred arrangements such as 401(k) plans or individual retirement accounts.

**Performance information for each listed index is for illustrative purposes only and does not represent actual fund performance. Indexes do not charge management fees or brokerage expenses, and no such fees or expenses were deducted from the performance shown. Indexes are unmanaged and an investor cannot invest directly in an index.

>> Portfolio Information

Number Of Holdings	100
Maximum Market Cap.	\$2,647.97 Billion
Median Market Cap.	\$27.80 Billion
Minimum Market Cap.	\$4.54 Billion
Price/Earnings	20.68
Price/Book	2.36
Price/Cash Flow	9.27
Price/Sales	1.61

>> Top Country Exposure (%)

United States	37.41
Taiwan	10.55
Japan	10.54
India	7.01
China	4.75
South Korea	4.73
Italy	3.04
Finland	2.51
Sweden	2.16
The Netherlands	1.93

>> Top Holdings (%)

NVIDIA Corporation	2.28
Micron Technology, Inc.	1.88
Broadcom Inc.	1.69
Advanced Micro Devices, Inc.	1.65
Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd.	1.61
Marvell Technology, Inc.	1.60
Arista Networks, Inc.	1.58
Prysmian SpA	1.52
Juniper Networks, Inc.	1.51
NEC Corporation	1.50

>> Top Industry Exposure (%)

Semiconductors	27.43
Integrated Telecommunication Services	16.51
Communications Equipment	11.80
Wireless Telecommunication Services	9.37
Technology Hardware, Storage & Peripherals	7.31
Telecom Tower REITs	3.18
Data Center REITs	2.47
Electronic Components	2.40
Consumer Electronics	2.31

You should consider the fund's investment objectives, risks, and charges and expenses carefully before investing. Contact First Trust Portfolios L.P. at 1-800-621-1675 or visit www.ftportfolios.com to obtain a prospectus or summary prospectus which contains this and other information about the fund. The prospectus or summary prospectus should be read carefully before investing.

Risk Considerations

You could lose money by investing in a fund. An investment in a fund is not a deposit of a bank and is not insured or guaranteed. There can be no assurance that a fund's objective(s) will be achieved. Investors buying or selling shares on the secondary market may incur customary brokerage commissions. Please refer to each fund's prospectus and Statement of Additional Information for additional details on a fund's risks. The order of the below risk factors does not indicate the significance of any particular risk factor.

Some Asian economies are highly dependent on trade with other countries and there is a high concentration of market capitalization and trading volume in a small number of Asian issuers as well as a high concentration of investors and financial intermediaries. Certain Asian countries experience expropriation and nationalization of assets, confiscatory taxation, currency manipulation, political instability, armed conflict and social instability as a result of religious, ethnic, socio-economic and/or political unrest. In particular, escalated tensions involving North Korea could have severe adverse effect on Asian economies. Recent developments between the U.S. and China have heightened concerns of increased tariffs and restrictions on trade.

Unlike mutual funds, shares of the fund may only be redeemed directly from a fund by authorized participants in very large creation/redemption units. If a fund's authorized participants are unable to proceed with creation/redemption orders and no other authorized participant is able to step forward to create or redeem, fund shares may trade at a premium or discount to a fund's net asset value and possibly face delisting and the bid/ask spread may widen.

Communication services companies are subject to certain risks, which may include rapidly changing technologies, short product life cycles, fierce competition, aggressive pricing and reduced profit margins, loss of patent, copyright and trademark protections, cyclical market patterns, evolving industry standards, often unpredictable changes in consumer tastes and frequent new product introductions. Such companies are particularly vulnerable to domestic and international government regulation, rely heavily on intellectual property rights, and may be adversely affected by the loss or impairment of those rights.

Changes in currency exchange rates and the relative value of non-US currencies may affect the value of a fund's investments and the value of a fund's shares. Current market conditions risk is the risk that a particular investment, or shares of the fund in general, may fall in value due to current market conditions. As a means to fight inflation, the Federal Reserve and certain foreign central banks have raised interest rates and expect to continue to do so, and the Federal Reserve has announced that it intends to reverse previously implemented quantitative easing. Recent and potential future bank failures could result in disruption to the broader banking industry or markets generally and reduce confidence in financial institutions

and the economy as a whole, which may also heighten market volatility and reduce liquidity. Ongoing armed conflicts between Russia and Ukraine in Europe and among Israel, Hamas and other militant groups in the Middle East, have caused and could continue to cause significant market disruptions and volatility within the markets in Russia, Europe, the Middle East and the United States. The hostilities and sanctions resulting from those hostilities have and could continue to have a significant impact on certain fund investments as well as fund performance and liquidity. The COVID-19 global pandemic, or any future public health crisis, and the ensuing policies enacted by governments and central banks have caused and may continue to cause significant volatility and uncertainty in global financial markets, negatively impacting global growth prospects.

A fund is susceptible to operational risks through breaches in cyber security. Such events could cause a fund to incur regulatory penalties, reputational damage, additional compliance costs associated with corrective measures and/or financial loss.

Depository receipts may be less liquid than the underlying shares in their primary trading market and distributions may be subject to a fee. Holders may have limited voting rights, and investment restrictions in certain countries may adversely impact their value. Investments in emerging market securities are generally considered speculative and involve additional risks relating to political, economic and regulatory conditions.

Companies with exposure to emerging technologies may be exposed to risks that may not fully emerge until the technology is more widely used. Companies that initially develop or adopt a novel technology may not be able to capitalize on it and there is no assurance that a company will derive any significant revenue from it in the future. An emerging technology may constitute a small portion of a company's overall business and the success of a technology may not significantly affect the value of the equity securities issued by the company. In addition, a company's stock price may be overvalued by market participants that value the company's securities based upon expectations of a technology that are never realized.

Equity securities may decline significantly in price over short or extended periods of time, and such declines may occur in the equity market as a whole, or they may occur in only a particular country, company, industry or sector of the market.

An index fund will be concentrated in an industry or a group of industries to the extent that the index is so concentrated. A fund with significant exposure to a single asset class, or the securities of issuers within the same country, state, region, industry, or sector may have its value more affected by an adverse economic, business or political development than a broadly diversified fund.

A fund may be a constituent of one or more indices or models which could greatly affect a fund's trading activity, size and volatility.

There is no assurance that the index provider or its

agents will compile or maintain the index accurately. Losses or costs associated with any index provider errors generally will be borne by a fund and its shareholders.

Information technology companies are subject to certain risks, including rapidly changing technologies, short product life cycles, fierce competition, aggressive pricing and reduced profit margins, loss of patent, copyright and trademark protections, cyclical market patterns, evolving industry standards and regulation and frequent new product introductions.

The stocks of companies that have recently conducted an initial public offering are often subject to price volatility and speculative trading. These stocks may have exhibited above average price appreciation in connection with the initial public offering prior to inclusion in a fund. The price of stocks included in a fund may not continue to appreciate and their performance may not replicate the performance exhibited in the past.

Large capitalization companies may grow at a slower rate than the overall market.

Market risk is the risk that a particular security, or shares of a fund in general may fall in value. Securities are subject to market fluctuations caused by such factors as general economic conditions, political events, regulatory or market developments, changes in interest rates and perceived trends in securities prices. Shares of a fund could decline in value or underperform other investments as a result. In addition, local, regional or global events such as war, acts of terrorism, spread of infectious disease or other public health issues, recessions, natural disasters or other events could have significant negative impact on a fund.

A fund faces numerous market trading risks, including the potential lack of an active market for fund shares due to a limited number of market makers. Decisions by market makers or authorized participants to reduce their role or step away in times of market stress could inhibit the effectiveness of the arbitrage process in maintaining the relationship between the underlying values of a fund's portfolio securities and a fund's market price.

Mid capitalization companies may experience greater price volatility than larger, more established companies.

An index fund's return may not match the return of the index for a number of reasons including operating expenses, costs of buying and selling securities to reflect changes in the index, and the fact that a fund's portfolio holdings may not exactly replicate the index. Securities of non-U.S. issuers are subject to additional risks, including currency fluctuations, political risks, withholding, lack of liquidity, lack of adequate financial information, and exchange control restrictions impacting non-U.S. issuers.

A fund and a fund's advisor may seek to reduce various operational risks through controls and procedures, but it is not possible to completely protect against such risks. The fund also relies on third parties for a range of services, including custody, and any delay or failure

related to those services may affect the fund's ability to meet its objective.

A fund that invests in securities included in or representative of an index will hold those securities regardless of investment merit and the fund generally will not take defensive positions in declining markets.

The market price of a fund's shares will generally fluctuate in accordance with changes in the fund's net asset value ("NAV") as well as the relative supply of and demand for shares on the exchange, and a fund's investment advisor cannot predict whether shares will trade below, at or above their NAV.

Real Estate Investment Trusts ("REITs") are subject to the risks of investing in real estate, including, but not limited to, changes in the real estate market, vacancy rates and competition, volatile interest rates and economic recession. Increases in interest rates typically lower the present value of a REIT's future earnings stream and may make financing property purchases and improvements more costly. The value of a fund will generally decline when investors in REIT stocks anticipate or experience rising interest rates.

Securities of small- and mid-capitalization companies may experience greater price volatility and be less liquid than larger, more established companies.

Trading on an exchange may be halted due to market conditions or other reasons. There can be no assurance that a fund's requirements to maintain the exchange listing will continue to be met or be unchanged.

First Trust Advisors L.P. is the adviser to the fund. First Trust Portfolios L.P. is an affiliate of First Trust Portfolios L.P., the fund's distributor.

The information presented is not intended to constitute an investment recommendation for, or advice to, any specific person. By providing this information, First Trust is not undertaking to give advice in any fiduciary capacity within the meaning of ERISA, the Internal Revenue Code or any other regulatory framework. Financial professionals are responsible for evaluating investment risks independently and for exercising independent judgment in determining whether their investments are appropriate for their clients.

Definitions

Standard Deviation is a measure of price variability (risk). **Alpha** is an indication of how much an investment outperforms or underperforms on a risk-adjusted basis relative to its benchmark. **Beta** is a measure of price variability relative to the market.

Sharpe Ratio is a measure of excess reward per unit of volatility. **Correlation** is a measure of the similarity of performance. **MSCI ACWI Information Technology Index** is a free float-adjusted market capitalization weighted index that is designed to measure the information technology sector performance of developed and emerging markets.

MSCI ACWI Index is a free float-adjusted market capitalization-weighted index that is designed to measure the equity market performance of developed and emerging markets.

ご留意事項

- ◆ 本資料は、ファンドの状況及び関連情報のご提供を目的としており、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ◆ ファンド投資には、運用会社提供資料及び／又は、「P P M（目論見書）」などをご確認の上ご自身の責任のもとご判断ください。
- ◆ 本資料は、運用会社提供資料及び／又は、弊社が作成・編集・和訳をしたもので、正文は運用会社提供資料とします。
- ◆ 本資料のお取扱いは、お客さま／貴社関係者限りとし第三者への配布及び、情報提供者の承諾を得ない二次利用はできません。
- ◆ 本資料は、信頼できると考えられるデータ・情報に基づいて作成しておりますが、その正確性、完全性及び将来の運用成果等について保証するものではありません。記載内容は予告なく変更されることがあります。
- ◆ 本資料の金融商品は、値動きのある有価証券等に投資しますので基準価格は変動するため、投資元本や利回りが保証されているものではありません。
- ◆ ファンドは、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- ◆ 本資料の運用会社へのコンタクトをご希望される場合は、事前に弊社までご連絡をお願いいたします。又、ファンドの詳細情報は、弊社までお問い合わせください。

TP2024061208

Teneo Partners 株式会社（テネオ・パートナーズ）

第一種及び第二種金融商品取引業 関東財務局長（金商）第2315号 加入協会：日本証券業協会
住所：〒104-0031 東京都中央区京橋3-3-2 小松ビル3階 Tel：03-4550-2518（代）
E-mail：info@teneopartners.co.jp HP：www.teneopartners.co.jp